



2020.11.1 甲子園二葉幼稚園

月の主題 「感じる」

主題聖句「わたしがあなたがたを愛したように、

互いに愛し合いなさい。」ヨハネ 15：12

急に気温が下がり、日中と朝夕の寒暖差には戸惑いも覚えますが、皆さまは元気でお過ごしでしょうか。これから秋もたけなわに。豊かな実りに感謝しながら11月を過ごしたいものです。

さて今月は、運動会前日に年長児の礼拝で読んだ絵本「とべバッタ」を紹介したいと思います。

小さな茂みの中に隠れ住んでいたバッタは、こんなところで怯えながら生きていくのがつくづく嫌になった。そしてある日バッタは決意し、大きな石のてっぺんで悠々と日向ぼっこを始めた。そんなことをすればすぐ敵に見つかって食べられてしまうことをバッタは知っていた。なのにそうした。

やっぱり、へビに見つかってしまった。カマキリも襲いかかってきた。バッタは死にものぐるいで飛んだ。だけどそんなに遠くへは飛んでいけない。バッタは下へ下へと落ちていく。

もうだめかと思ったとき、今まで一度も使ったことのない自分の背中についている4枚の羽に気づいた。バッタは、夢中で羽をばたつかせた。「なんだいあのみっともない飛び方！」みんなは馬鹿にして笑った。しかし、バッタはなんと言われようと平気だった。自分の力で飛べることがうれしくてうれしくて仕方なかったから。バッタは飛んだ、高く高く。自分の羽で自分のゆきたい方へ風によって飛んでいった。

この絵本には大切なことがたくさん詰まっています。

「怯えて暮らすのはつくづくいやになった」「悠々と石のてっぺんで日向ぼっこをした」「もうだめかと思ったとき今まで使ったことのない4枚の羽に気づいた」「なんと言われようと平気だった」「自分の力で飛べることがうれしくてうれしくて」……

「明日は雨かもしれないけど、どのような形であってもみんなが頑張ったことはきっと神さまご存知だからきっといいようにしてくださる。みんなで心を合わせて素敵な運動会にしようね」と締めくくりましたが、神さまは必ず守ってくださること、そして一人ひとりには必ず素敵なものを与えてくださっていることを信じて、自分を大切に歩んでほしいとそんな思いを込めて礼拝をしました。あとは神さまに委ねるだけ……。

そう、神さまは、わたしたちが「自分らしくある」ことを一番喜ばれるのだと思っています。

「神さまはお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ、それは極めて良かった。」と聖書にあります。こうして神さまに愛されたわたしたちは、「そのままのわたし」を神さまに受け入れていただいています。「その自分を大切に」「自分らしく歩みましょう」この言葉を皆さまにおくりたいと思います。

園長 田村三佳子

11月の予定

- 5日(木) 宇田先生子育て相談
役員会 9:30~談話室
- 6日(金) 絵本貸し出し
- 10日(火) 野のゆり会 9:30~礼拝堂
- 11日(水) 保護者会講演会(橋本裕子氏)
- 17日(火) 年長園外保育
- 18日(水) たんぽぽ会9:30~幼稚園ホール
青空コンサート(園児のみ)
- 19日(木) 収穫感謝礼拝
- 20日(金) 絵本貸し出し
- 24日(火) 年少組懇談会
- 25日(水) 誕生会
- 27日(金) 上靴持ち帰り
- 30日(月) アドベントに入る

*年長園外保育・青空コンサートの詳細は後日お知らせします。

*4日(水)6日(金)田村園長・細田教諭は研修のためお休みをいただきます。よろしくお願いたします。

12月以降の主な予定

- 9日(水) 誕生会
- 17日(木) 年中・年少 クリスマス
- 18日(金) 年長 クリスマス(午前)
- 19日(土) 年長 クリスマス(午前)
- 21日(月) 冬休み開始
- 1月12日(火) 3学期開始

《年少組懇談会》

入園後、初めての顔合わせとして懇談の時を持ちます。

うみ・もり・そら 9:30~10:30

ほし・つき 13:00~14:00

幼稚園ホールで行います。

学年担当教諭より園での様子をお話した後、3歳児の姿、今後大切にしたいことなど園長よりお話をさせていただきます。よろしくお願いたします。

《お知らせとお願い》

*宇田先生子育て相談希望の方はメモでお申し込みください。

*赤い羽根共同募金は家庭からお預かりし、委員会を通して赤い羽根共同募金へ送金させていただきます。

《今月の納付金》

年少児は給食費2,200円保護者会費800円 計3,000円

年中児は給食費・保護者会費に加えて園外保育費800円 計3,800円

年長児は給食費・保護者会費に加えて卒園積立金800円・園外保育費1,070円 計4,570円

11/5(木)引き落としになりますので4日(水)までにご確認ください。

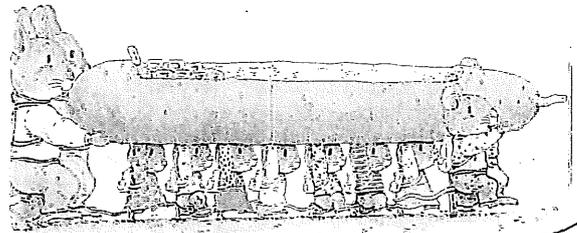
おたんじょうびおめでとうございます

4 さいになりました

5 さいになりました

6 さいになりました

?さいになりました



《収穫感謝礼拝》

1620年9月、メイフラワー号に乗ってヨーロッパから信仰の自由を求めて渡ってきた清教徒たちは、到着した土地での新しい生活を始めました。

その年の冬は厳しく、半数の人が飢えや寒さで亡くなりました。やがて春が来るとともに清教徒たちはそこにもともと住んでいた人々に助けられて土地を耕し作物を育て、秋になって最初の収穫を得ることができました。

これが感謝際の始まりとされています。

このことを覚えながら幼稚園でも収穫感謝の礼拝をささげます。

幼稚園の庭では、この秋にお米やさつまいも、にんじんなどを収穫をすることができそうです。身近にそして皆で育てたものの収穫を喜び、共に神さまに感謝したいと思います。良いひとときとなりますように。

*例年にご家庭から果物・野菜を持ち寄っていただき、日頃お世話になっている警察へお届けしたり、クッキングをして味わったりしておりますが、今年はこのような状況のため、いたしません。

